

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 7月 4日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	換気空調補機冷却系主冷水ポンプ(A)点検後の復旧作業において、主冷水ポンプ(A)出口弁(P24-F052A)を開操作すべきところ、訓練のため排水弁を全開にしていた主冷水ポンプ(B)入口弁(P24-F225B)を開操作したため、排水弁から流れ出た水(非放射性)が閉止処置していた排水柵より約17リットル床へ漏えいしたことが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、水の漏えいを確認した後に誤って開けた弁を閉操作したことにより水の漏えいは停止。	GⅢ	7月1日
2	その他	組織改編に伴う原子力規制委員会への「特定放射性同位元素防護規定変更届」において、本文に併せ添付資料も2部提出すべきところ1部しか提出されていないことを原子力規制委員会から指摘を受けたことが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、不足していた添付資料1部は6月17日に提出した。	GⅢ	7月1日